

■特 集■

第38回日本アルコール・薬物医学会総会 メインシンポジウム (市民公開講座2)

「国際保健からみた薬物乱用の現況とわが国の対応」

住民調査及び中学生調査からみた現状

和田 清、菊池安希子、中野良吾、尾崎 茂 . . . . . 28 (1号)

精神病院からみた現状

尾崎 茂 . . . . . 35 (1号)

入所非行児の薬物乱用の実態

庄司正実、妹尾栄一、富田 拓、有園博子 . . . . . 41 (1号)

救命救急センターからみた現状 -生物学的方法を用いた薬物乱用の実態調査-

平林直次、行岡哲男 . . . . . 46 (1号)

■総 説■

エタノールによる脳内神経回路網改変の可能性 -エタノールの神経細胞の新生および生存に与える影響-

山本 恵、鶴飼 渉、館農 勝、齋藤利和 . . . . . 51 (1号)

アルコール性肝障害における性差の検討

榎本信行、竹井謙之、山科俊平、池嶋健一、鈴木聡子、  
北村庸雄、佐藤信紘 . . . . . 163 (3号)

■原 著■

退院前インターベンション法 (BDIM) 1. 構造化したプロセス

猪野亜朗 . . . . . 61 (1号)

退院前インターベンション法 (BDIM) 2. 統計的分析

猪野亜朗 . . . . . 78 (1号)

酸化ストレスマーカー血漿8-isoprostaneのレベルと飲酒習慣との関連

北野壮一、久富 寿、日比 望、川野克己、原田勝二 . . . . . 105 (2号)

薬物依存症者の回復におけるダルク利用の有効性

近藤千春、幸田 実、柴田興彦、和田 清 . . . . . 118 (2号)

急性アルコール中毒診療に必要な経過観察時間とそれに影響する要因についての検討

岡本博照、牛田進一郎、石松伸一、照屋浩司、角田 透・・・ 136 (2号)  
タイ国覚醒剤依存症者毛髪中メタンフェタミン、アンフェタミンのGC/MSによる分析

安藤絵美、林田真喜子、仁平 信、山田丈士、大野曜吉・・・ 168 (3号)  
地域の多量飲酒者の実態と今後の課題

熊谷幸恵、森岡郁晴、由良早苗、久富暢子・・・・・・・・・・・・ 180 (3号)  
全国代表標本による日本人の飲酒実態とアルコール関連問題 -健康日本21の実効性を目指して-

清水新二、金 東沫、廣田真理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 189 (3号)  
退院前インターベンション法 (BDIM) 3. アンケートへの患者の記述回答を中心に

猪野亜朗、林 竜也、山城一訓、岸本年史・・・・・・・・・・・・ 461 (5号)  
わが国のアルコール性肝障害の現状についての検討

堀江義則、石井裕正、日比紀文・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 505 (6号)  
アルコール依存症治療の1年予後に関連する患者・家族の基本属性と心理社会的要因の研究

西川京子・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 511 (6号)  
薬物依存症者自助回復尺度“DASH-scale”の開発

嶋根卓也、三砂ちづる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 537 (6号)

## ■短 報■

ラット上腸管膜動脈における血管作動性神経を介した収縮反応に及ぼすエタノールの影響

工藤利彩、羽竹勝彦・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 145 (2号)

## ■症 例■

多彩な精神・神経症状を示した大人になったFAS (胎児性アルコール症候群)の症例

鈴木健二・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 474 (5号)  
Pentazocine依存に認知療法的アプローチが有効であった1症例

渡邊 明、土田英人、北林百合之介、谷 直介、山下達久、  
福居顯二 . . . . . 482 (5号)

■報 告■

第39回日本アルコール・薬物医学会総会学会記

吉本寛司 . . . . . 488 (5号)

■書 評■

内科医・産業医・関連スタッフのためのアルコール依存症とその予備軍  
どうする!?問題解決へ向けての「処方箋」

谷 直介 . . . . . 490 (5号)

[目次一覧へ戻る](#)